学校番号	３００１

令和８年度　生活科

教科	生活	科目	生活自立	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ひとりだちするためのビジネスマナー&コミュニケーション（日本教育研究出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

卒業後の就労を目指して、職場実習へ積極的に参加し、基本的なビジネスマナーや働くために必要な体力とコミュニケーション能力を身に着けていきましょう。基本である挨拶と返事は普段から意識して取り組んでいきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 高校卒業後に社会的自立を目指す。 【思考力、判断力、表現力等】 就労し障がいによる種々の困難を改善・克服するための知識・技能・態度を身に付ける。卒業後の社会生活を潤滑に送ることができるための体力、コミュニケーション能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 就労することを目標に、職場実習に参加し、挨拶や返事などコミュニケーションにおいて基本的なことの重要性を理解し、実践できるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	挨拶や返事の重要性を理解している。 正しい敬語を使うことができる。 ビジネスマナーを理解し実践している。	自分の苦手や得意を客観的に分析・理解し、進路について教員や家族と話し合い、進路決定に向けてとり組んでいる。 報告・連絡・相談などの必要なコミュニケーションについて理解し実践しようとしている。	働く目的などを理解し、職場実習に参加するなど、就労に対して前向きに取り組んでいる。 積極的に挨拶や返事をしようとしている。 わからないことを質問できる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	働くために	・働く目的 ・働くために必要な資質 ・仕事の種類 ・自己分析 ・販売実習 ・職場実習への参加	a:職場実習や販売実習で挨拶・返事ができている。 b:自分の得手不得手を理解し、自分に合った進路を選択しようとしている。報告・連絡・相談などの重要性を理解し実践している。 c:働くことの意味を理解し、前向きに職場実習などに取り組もうとしている。	授業の様子 ワークシート	授業の感想 実習日誌	実習日誌 自己評価
2	ビジネスマナー　就労への準備	・挨拶、返事、敬語 ・履歴書の書き方 ・面接練習 ・販売実習 ・職場実習への参加	a:ビジネスマナーを理解し実践できている。履歴書が書ける。 b:志望動機や自己 PR を相談しながら考えることができる。多く売るための工夫を考え、行動できている。 c:職場実習や販売実習で挨拶・返事が積極的にできている。	ワークシート	授業の様子 履歴書	宿題 自己評価
	調べ学習	・作品制作	a:作業の目的と方法について理解している。 b:調べたことをわかりやすくまとめている。 c:意欲的に取り組んでいる。	制作物	授業の様子	感想 自己評価
3	お金について	・お金の使い方 ・生活費について	a:　適切なお金の使い方について理解している。 b:クレジットカードについて、メリットデメリットを理解し、必要な買い物かどうか判断できる。生活費について無理のない支出計画を考えることができる。 c:お金の使い方に関心を持ち授業に取り組んでいる。	振り返りシート	グループワークでの発表	ワークシート 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度